

小中高校生による自律型ロボット競技会 WRO2008 横浜国際大会 開催ご案内

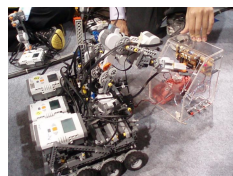
世界から選抜された代表189チーム参加

初の日本開催！！

今年で5年目となる、科学技術教育推進を目的とした小中高校生による自律型ロボットコンテスト「WRO 2008 国際大会」(主催:WRO2008 横浜大会組織委員会 共催:NPO)WRO Japan 後援:文部科学省、経済産業省 他)が、パシフィコ横浜にて開催されます。

23カ国地域、参加11,000チームから選抜された代表19カ国地域189チーム、500名が、日本・横浜に集合し技術を競います。オリンピック・イヤーの今年を締めくくるロボット・アスリートの世界大会です。是非、告知、取材賜りたく、ここにご案内申し上げます。

| スケジュール | | 会場 |
|--------------------------|----------------------------------|--|
| 10月31日(金) | 各国選手団到着 | 新横浜プリンスホテル (神奈川県横浜市 港北区新横浜) |
| | 14:00 - 21:00 試走会(練習) 取材可 | |
| | 18:00 - 19:00 審判会議 | |
| | 19:00 - 21:00 コーチ会議 | |
| 11月1日(土) 終日取材可 | 10:00 - 10:45 開会式 | パシフィコ横浜 展示Aホール (神奈川県横浜市 西区みなとみらい) |
| | 10:45 - 17:00 競技会 | |
| | 18:00 - 20:00 選手交流会 | |
| 11月2日(日) 終日取材可 | 9:00 - 11:00 大学エキシビジョン | |
| | 11:00 - 13:45 表彰式・閉会式 | |
| | 13:45 終了 | |



WRO2008横浜国際大会 取材

10月31日(金) 試走会

11月1日(土) 開会式、競技会、交流会

11月2日(日) エキシビジョン、閉会式表彰式

(該当にレ点をご記入ください)

| | | | |
|-----|--|------|--|
| 貴社名 | | ご連絡先 | |
| お名前 | | | |

事前に取材お申し込みいただけますと幸いです。上記内容に記載しFAX 03-6214-2692にて、または上記内容をEメール wro_madoguchi@wroboto.org にてお送りください。

詳細につきましては、次ページ以降ご参照ください

公式Webサイト URL <http://www.wroboto.org>

チーム構成 : 小中高校別にチーム単位の参加 (1チーム:子ども2~3名、コーチ(大人)1名)
 競技内容 : 大会指定の市販ロボットキットとソフトウェアにより、自律型ロボットを会場で製作し、課題コース競技および展示。

レギュラーカテゴリー : 小・中・高のカテゴリー毎に、事前に発表されたルールにのっとり、課題をクリアしたポイントと完了までの時間により順位を決定。

オープンカテゴリー : テーマ「地球環境保護」に沿って設計・デザインしたロボットを展示、プレゼンテーション。

大学エキシビジョン : 事前に発表されたルールにのっとり、課題をクリアしパフォーマンスを披露。

10月31日(金) 試走会

本番同様コースにて、参加チームがロボットの試走、調整を行います。

11月1日(土)

・開会式

星槎国際高等学校横浜学習センターの和太鼓部「響」チームによる和太鼓演奏

挨拶: Dr.Marcelo HANG (WRO 国際委員会チェアマン / 国立シンガポール大学 教授)

有馬朗人 (WRO2008 横浜組織委員会名誉委員長) (財)科学技術振興財団 会長 / 科学技術館 館長)

パフォーマンス: ムラタセイサク君 ((株)村田製作所)

・競技会

レギュラーカテゴリー (小中高別)

競技ルールに当日サプライズ・ルール(追加ルール)が発表される。会場にてロボット組み立て、プログラム調整し競技。競技は2回。高いほうのポイントが採用される。

オープンカテゴリー (小中高別)

「地球環境保護」をテーマとしたロボット科学技術を使った展示。展示とプレゼンテーション内容が審査される。

・交流会

「日本の祭り」をテーマとして、夕食をとりながら選手コーチによる国際交流。(御輿、輪投げ、ヨーヨー釣り等)

11月2日(日)

・大学エキシビジョン

大学生チームによる競技。難易度の高い競技であるとともに、ロボットパフォーマンスを披露。

・オープンカテゴリー公開投票

参加者、見学者による、オープンカテゴリー展示内容への投票。

・表彰式閉会式

横浜市内小中学生「小中ふれあいソーラン」チームによる踊り

挨拶: 広瀬 勇二 (NPO 法人 WRO Japan 理事長 / (株)PFU 顧問)

各競技優秀チームの表彰。

パフォーマンス: ワカマル(三菱重工業(株))、ASIMO(本田技研工業(株))

WRO2010 年国際大会開催地発表。WRO 旗を日本から 2009 年開催地・韓国へ

挨拶: 小林 靖英 (WRO2008 横浜大会組織委員会 組織委員長 / (株)アフレル 代表取締役社長)

WRO2008 参加国地域

| | | | | | | | |
|---------|------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|
| 日本 | 中国 | 香港 | 韓国 | 台湾 | フィリピン | タイ | マレーシア |
| シンガポール | ブルネイ | インドネシア | スリランカ | インド | イラン | UAE | オマーン |
| サウジアラビア | カタール | エジプト | デンマーク | スウェーデン | ノルウェー | ロシア | |

: 国内大会実施、国際大会派遣せず。

WRO2008 横浜国際大会 参加チーム数

| レギュラーカテゴリー | | | オープンカテゴリー | | | エキシビジョン |
|------------|-----|-----|-----------|-----|-----|---------|
| 小学生 | 中学生 | 高校生 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 大学生 |
| 41 | 41 | 43 | 20 | 17 | 19 | 8 |

11月1日-2日の模様は、WRO2008 公式 Web サイトにて、中継録画映像を配信します。(同日内後追い) これもWRO 国際大会では初の試みです。(協力:東京工科大学インターネット放送局 interbro)

本リリースのお問い合わせ、ご返信先 : WRO2008 横浜大会組織委員会 事務局

東京都中央区日本橋本石町 1-1-2 東陽テクニカ TI センター5F (株)アフレル内

担当:菅野、江藤 wro_madoguchi@wrobo.org TEL 050-3385-7831 TEL/FAX 03-6214-2692

WRO について (World Robot Olympiad)

WROとは、小学生から高校生までの子どもたちがチーム(子ども2~3名とコーチ(大人)1名)を組んで、自分たち自身の手でデザインし、プログラム開発したロボットを用いて競技に挑戦し、競技タイム、プログラム技術を競い合う教育ロボットコンテストです。

市販ロボットキットを使用することで、誰もが参加しやすい大会となっています。

(国際目的)教育的なロボット競技への挑戦を通じて、彼ら彼女らの創造性と問題解決力の育成

(日本目的)国際目的に加え、ロボット、組込みシステムをテーマとした、ものづくり人材の育成、

国際大会への参加により、国際交流をはかり、国際的に通用する人材の育成

2004年シンガポールサイエンスセンターの提案によりはじまり、国際大会は第1回シンガポール、第2回タイ、第3回中国、第4回台湾で開催され、第5回の今年(2008年)は日本・横浜市で開催されます。

大会名 : WRO 2008 横浜国際大会

主催 : WRO2008 横浜大会組織委員会

共催 : NPO法人WRO Japan

後援 : 文部科学省、経済産業省、独立行政法人 情報処理推進機構、日本ユネスコ協会連盟、(社)全国高等学校文化連盟、全国工業高等学校長協会、産業教育振興中央会、神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市、横浜市教育委員会、横浜商工会議所、神奈川県高等学校文化連盟、日本ロボット学会、日本機械学会、情報処理学会、電気学会、日本産業技術教育学会、日本ロボット工業会、NPO 法人組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会(SESSAME)、埼玉大学、横浜国立大学、玉川学園、オーム社ロボコンマガジン、高校生新聞社 他

協賛 : (株)富士通ラーニングメディア、本田技研工業(株)、(株)PFU、日本工学院

アーム(株)、(株)アックス、(株)ロボテスト

(株)小野測器、(社)神奈川県情報サービス産業協会、北陸コンピュータサービス(株)、(株)クレスコ

特別協力:(財)日本科学技術振興財団、神奈川工科大学、レゴ エデュケーション、(株)アフレル

協力 : (株)村田製作所、三菱重工(株)、日立マクセル(株)、東京工科大学intebro

WROの歴史

| | 国際大会 | 国内大会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---|------------------------------|---|---|--------|--------|------|----|------|------|----|------|------|----|------|------|----|------|------|----|-------|
| 2004年 第1回 | 開催地:シンガポール 日本から4チーム出場、入賞なし | 予選会 全国 9ヶ所 | <table border="1"> <caption>参加国地域数と参加チーム数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>参加国地域数</th> <th>参加チーム数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2004</td> <td>13</td> <td>4468</td> </tr> <tr> <td>2005</td> <td>13</td> <td>4736</td> </tr> <tr> <td>2006</td> <td>17</td> <td>6066</td> </tr> <tr> <td>2007</td> <td>23</td> <td>9640</td> </tr> <tr> <td>2008</td> <td>23</td> <td>11000</td> </tr> </tbody> </table> | 年 | 参加国地域数 | 参加チーム数 | 2004 | 13 | 4468 | 2005 | 13 | 4736 | 2006 | 17 | 6066 | 2007 | 23 | 9640 | 2008 | 23 | 11000 |
| 年 | 参加国地域数 | 参加チーム数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2004 | 13 | 4468 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2005 | 13 | 4736 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2006 | 17 | 6066 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2007 | 23 | 9640 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2008 | 23 | 11000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2005年 第2回 | 開催地:タイ バンコク市 日本から4チーム出場 中学チーム(銀杏ゲンボウ)特別賞を受賞 | 予選会 全国 12ヶ所 参加チーム数 311チーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2006年 第3回 | 開催地:中国 南寧市 日本から8チーム出場 奈良教育大附属中学校チーム銅メダル | 予選会 全国 14ヶ所 参加チーム数 330チーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2007年 第4回 | 開催地:台湾 台北市 日本から10チーム出場 (小学生2,中学生4,高校生4) 磯子工業高校チーム金メダル 小中高校生あわせて入賞5チーム | 予選会 全国 15ヶ所 参加チーム数 400チーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2008年 第5回 | 開催地:日本 横浜市 参加国地域 23 | 予選会 全国 22ヶ所 参加チーム数 606チーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

レギュラーカテゴリー

| | | | |
|-----|--------------|---------------|---------|
| 高校生 | インストール | 栃木県立宇都宮工業高等学校 | 栃木県宇都宮市 |
| | SEISAN.Sys | 宮崎県立宮崎工業高等学校 | 宮崎県宮崎市 |
| | クラウドィ スカイ | 栃木県立宇都宮工業高等学校 | 栃木県宇都宮市 |
| | 電子機械科 Type R | 福岡県立香椎工業高等学校 | 福岡県福岡市 |
| | The・My | 福井県立武生工業高等学校 | 福井県武生市 |
| | 輝桜 | 愛媛県立吉田高等学校 | 愛媛県宇和島市 |
| | 蜜柑樹 | 愛媛県立八幡浜工業高等学校 | 愛媛県八幡浜市 |
| | TOSU2 | 佐賀県立鳥栖工業高等学校 | 佐賀県鳥栖市 |

| | | | |
|-------|---------------------|-------------|---------|
| 中学生 | T・T・T | 横浜市立樽町中学校 | 神奈川県横浜市 |
| | 奈良教育大附属中 Challenger | 奈良教育大学附属中学校 | 奈良県奈良市 |
| | たけんちゃん | 横浜市立奈良中学校 | 神奈川県横浜市 |
| | | 横浜市立東山田中学校 | 神奈川県横浜市 |
| | Team IKK | 勝山市立勝山南部中学校 | 福井県勝山市 |
| | サンダーバード 55号 | 富山市立速星中学校 | 富山県富山市 |
| | | 射水市立大門中学校 | 富山県射水市 |
| | team.Miyazaki | 宮崎市立東大宮中学校 | 宮崎県宮崎市 |
| | チーム 3 2 3 2 | 越前市立南越中学校 | 福井県越前市 |
| ホクマイル | 勝山市立勝山北部中学校 | 福井県勝山市 | |

| | | | |
|-------------|--------------|---------------|---------|
| 小学生 | サンダーバード 3 3号 | 富山市立鶴坂小学校 | 富山県富山市 |
| | チーム YUNA | 我孫子市立我孫子第三小学校 | 千葉県我孫子市 |
| | サンダーバード 2 2号 | 富山市立鶴坂小学校 | 富山県富山市 |
| | ピークルズ | 春日井市立中央台小学校 | 愛知県春日井市 |
| | チームしのはら | 横浜市立篠原小学校 | 神奈川県横浜市 |
| | チーム生目台 | 宮崎市立生目台西小学校 | 宮崎県宮崎市 |
| | 3 9 9 高岡 | 高岡市立博労小学校 | 富山県高岡市 |
| | | 高岡市立千鳥ヶ丘小学校 | 富山県高岡市 |
| | 大仏 3 MAX | 奈良市立青和小学校 | 奈良県奈良市 |
| | | 奈良市立東登美ヶ丘小学校 | 奈良県奈良市 |
| 奈良教育大学附属小学校 | | 奈良県奈良市 | |

オープンカテゴリー

| | | | |
|-----|-------------|-------------|---------|
| 高校生 | 生産システム研究部 | 栃木県立宇都宮工業高校 | 栃木県宇都宮市 |
| 中学生 | サンダーバード 66号 | 射水市立大門中学校 | 富山県射水市 |
| | | 富山市立速星中学校 | 富山県富山市 |
| | アルキメデス | 玉川学園中学部 | 東京都町田市 |

エキシビジョン

| | | | |
|--------------|--------------------|-----------|---------|
| 大学生 (020) | C & T | 神奈川工科大学 | 神奈川県厚木市 |
| | YF-2008 | 神奈川工科大学 | 神奈川県厚木市 |
| | wish | 玉川大学 | 東京都町田市 |
| | | 恵泉女学院大学 | 東京都多摩市 |
| | Miss Ferris ? 2008 | フェリス女学院大学 | 神奈川県横浜市 |